



第三回 千代川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

幹事会 報告

1. 鳥取県内国管理河川相互の調整事項

調整会議(H29)

- ・開催日時 : 平成29年4月19日(水)14:00～15:30
- ・開催場所 : 倉吉河川国道事務所
- ・参加 : 日野川河川事務所、倉吉河川国道事務所、鳥取河川国道事務所、鳥取地方気象台、鳥取県県土整備部河川課(担当者レベル)

【議事概要】

- 防災教育について
 - ・日野川(米子市)、天神川(倉吉市)は、個別に小学校と調整し出前講座を実施。
 - ・日野川河川事務所が鳥取県教育委員会に打診したが、既存の枠組みに入って実施は困難だった。
 - ・鳥取県の専門家派遣授業に登録し、実施は可能かもしれないが、学校からの要請がないと、実施はできない。
 - ・再度調整等が必要ではないか。
- タイムラインについて
 - ・中国地方整備局では、岡山河川事務所が先行してタイムライン策定。鳥取県内では、日野川が先行して実施
 - ・タイムラインの定義が発出。(避難勧告着目型・多機関連携型)
 - ・鳥取県内は日野川を参考に実施してはどうか。
 - ・避難対応についても、タイムラインを検討していく中で勉強できるのではないか。

2. 第3回 幹事会

【開催概要】

- ・開催日時 : 平成29年4月24日(月)13:30~14:40
- ・開催場所 : 鳥取河川国道事務所 1F会議室
- ・参加者 : 各幹事(鳥取県、鳥取市、鳥取地方気象台、鳥取河川国道事務所)、
オブザーバー(八頭町)
- ・議事項目 : 取組内容進捗状況、スケジュール、
個別取組事項の確認



会議状況

【議事概要】

- 取組状況、スケジュールの確認【取組実施内容、スケジュール資料にて情報共有】
 - ・スケジュールは、今後、進捗に併せ見直しする。
- 個別取組内容の実施計画【実施に向けた調整】
 - ・提案された、防災教育及びタイムラインの作業部会の設置については了承。
 - ・作業部会のメンバーについては、幹事の構成ではなく、議論をつくすことができる部局の担当者レベルで構成を検討する。
 - ・タイムラインについて、防災対応上使えるツールとして作成するよう、内容を検討。(鳥取県管理河川の浸水想定区域図や、「あり方検討会」の結果を反映し、調整)



作業部会の設置を行い検討を進める。(防災教育、タイムライン)